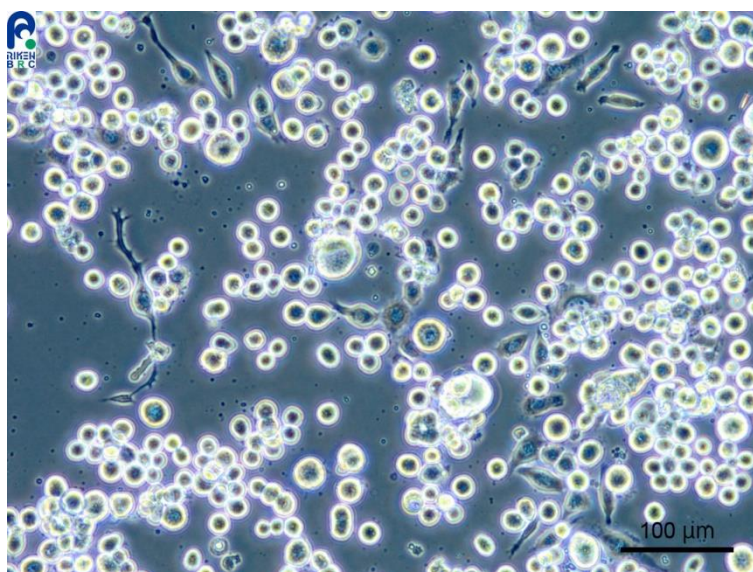
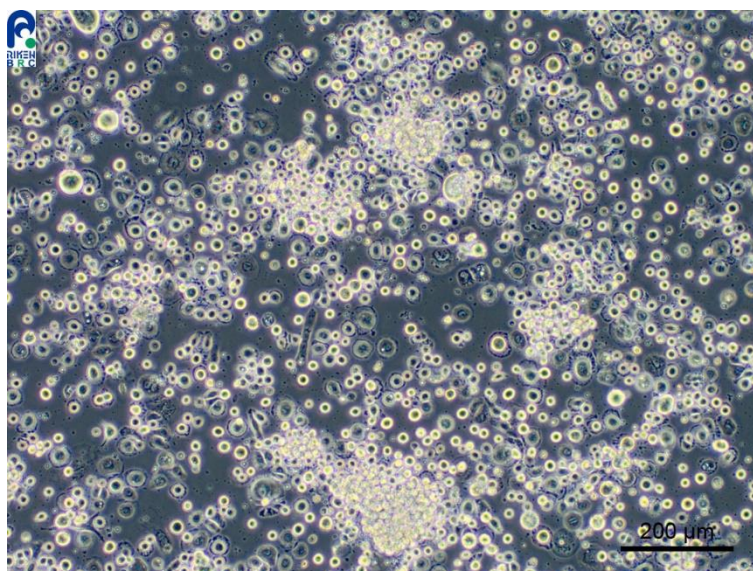


！ 培養にあたっての注意 ！

RCB0413 NIAS-MB-32 は、以下の点にご注意ください。

- ・増殖に時間がかかる場合があるため、融解翌日は培地交換をせず、1 週間程度様子を見て下さい。
- ・接着して増殖しますが、付着細胞が増えると浮遊細胞も増えます(下記写真参照)
- ・継代は、付着している細胞をピペティングで剥がし、浮遊している細胞と付着していた細胞が混在している状態の懸濁液から、継代密度 1:2~3 程度で新しい培養容器に播種してください。



【お問い合わせ】 cellqa.brc@riken.jp